

愛知医科大学病院を受診されていた患者さんのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	がん終末期化学療法の現状に関する検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	臨床腫瘍センター
研究責任者	教授 三嶋秀行
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	新しい抗がん剤が出てきたことによる終末期の化学療法の現状を調査することを目的としています
対象となる患者さん	2018年1月～12月において死亡1年以内に化学療法を行ったがん患者さんを対象としています
研究の方法	死亡30日以内に抗がん剤投与を行った患者さんと行わなかった患者さんに分けて医療状況を後方視的に調査します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025年03月31日
研究に用いる試料・情報	情報:年齢、性別、抗がん剤の種類、入院日数、使用薬剤 等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	既に実施済みの診療情報から、お名前、住所など個人を特定できる情報を削除して解析を行います。結果を学会や論文などに発表することがありますが、患者さんを特定できる個人情報を公開することはありません。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 薬剤部 担当者:薬剤師 江尻将之 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 34048)